

5分でなるほど納得！ ミニ研修スライド

若年の先生方へ その3！

「カリキュラム通りに進めても、子供たちの意欲がついて行かない…」
にどう対応しますか？



はじめに

このスライドを開いてくれてありがとうございます。早速始めます。
3ヶ月弱の遅れを取り戻すために、今、それぞれの学校で、新たに
組み直したカリキュラムを作成し、どんどん授業を進めているのでは
ないでしょうか。

子供たちも、同じ気持ちで、「よし、3月の途中で終わったところ
からがんばって取り戻すぞ！」であればいいのですが、…。

久しぶりに学校に来て、友達に会って、新しい学年になって、

はじめに

この子たちに、今、一番必要なことは何でしょう。

授業をとにかく進めること、それを否定しているわけではありません。

が、もし、子供たちが授業に乗ってこないのなら、「目の前の子供たちの教育の一番の責任者である担任の先生」は、何か考える必要があるのではないのでしょうか。

「若年の先生方へ その1、その2」のスライドでお話した通り、私たち（教える側）の役割は、『教科書を進めること』ではなく、

はじめに

『**教科書で**学ぶことを通して、**一人一人に力を付ける**』です。

つまり、「**一人一人に力を付ける**」が**目的**で、

「**教科書で学ぶ、教科書を進める**」は**手立て**です。

一番大事なものは**目的**で、**手立て**は、目的に合わせて変える必要があります。

「この進め方では、目の前の子供たちに力が付かない…」と感じたなら手立てを変えましょう。進め方を工夫しましょう！

★手立てを変える！

では、どう変えるか？！

その前に、自分の学校のやり方を自分で勝手に変えていいのか？

心配なら、先輩の先生に聞きましょう！

きっと、先輩の先生方も悩んでいるはずですよ。経験がないことだから。

そして、一緒に考えましょう。どうしたらいいか。

ここから先は、作成者である私のひとつの考えです。

(こうして下さい！ということではありません。)

★手立てを変える！

私だったら、久しぶりに学校に来て、友達に会って嬉しくて、新しい学年になってわくわくしている子たちに対して、まず、

『そんな気持ちになっている今だからこそできる、今だからこそ、子供たちと一緒に考えたいこと』

を話して、**進め方という手立て**を変えます。

その際、一番大事にしたいことは、**一人一人の「意欲」**です。

次に大事にしたいことは、**一人でなく「みんなで学ぶ」**です。

★一人一人の意欲を大事に！

先生方は、どんな時に「学びたい！」と思いますか？

逆に、「学びたくない…」と思うのは、どんな時ですか？

私は、「新しいことや、『これをやりたい！』ということができる時に意欲が高まります。※当たり前ですが…

逆に、「これは、やらなければならないことだから、やって下さい。」

と言われ、受け身になった瞬間に、そもそも「やろう」と思っているもやる気がなくなります…。

★一人一人の意欲を大事に！

一人一人の意欲を大事にする時、気をつけたいことがあります。

それは、「いついつまでに、ここまで進めなければならないから、今日はここまで進めます。では、がんばってください…。」といった進め方です。

「進めなければならない」というのは、教えるこちらの都合で、子供たちには、別の都合があります。

「新しい学年、嬉しいな。どんなことが学べるかな？」

「やっと友達と一緒に勉強できるぞ。みんなとわいわい勉強したいな！」

★一人一人の意欲を大事に！

子供たちの意欲を大事にした時、（※意欲があるならこんなことはしなくていい）

「では、今日から新しい学年、4年生の教科書に進みます。

**3年生の最後にできなかったところは、その内容と関係する
学習の時に復習しましょう。」**

**「どんどん先に進めたいので、プリントをやってほしいところですが、
せっかくみんなで学習できるので、今日はこの問題をみんなで
考えて、それぞれの考えを出し合ひましょう。」**

といったことをしていいと思います。

★一人でなく、みんなで学ぶ！

では、次に、「**一人でなく、みんなで学ぶ**」です。

新しい内容以上に、今、子供たちに学んでほしいこと、感じてほしいことは、

「みんなと学ぶって、楽しいな！」です。

これまでは、当たり前前にしていたことですが、今回の長期の休みで

これが当たり前ではなく、ありがたいことだ！ ということに

気付かせましょう！！

★一人でなく、みんなで学ぶ！

そのために、少し遠回りになるかもしれませんが、

『いろいろな考えを出し合う授業』 を大事にしましょう！

きっと、子供たちは、家で一人でやってた学習にはない楽しさを

味わうはずです。また、「**友達と一緒に学べるっていいな**」

「**友達がいるっていいな**」を改めて感じることにになります。

これは、今しかできません。今だからできます。

今までにないこの機会を生かしましょう！

おわりに…

「授業を進める」は目的ではなく手立てです。

目的は、子供たちに力を付けること。

もし、やる気が伴わないまま授業を進めたとしても
子供たちに本当に大事な力を付けることはできません。

手立ては、目的に合わせて変えることが大事です。

目の前の子供たちに、今しかできないこと、

今だからできることを考えて手立てを変えましょう！

近くにいる先生方と一緒に。